

福祉環境委員会記録

令和5年12月19日（火）
15時38分～15時48分
第2委員会室

【委員】三浦委員長、肥後副委員長、
柳楽委員、串崎委員、上野委員、布施委員、川神委員
【事務局】久保田書記

議題

- 1 取組課題について（委員間で協議）
- 2 その他

【別紙会議録のとおり】

【会議録】

[15 時 38 分 開議]

○三浦委員長

ただいまから福祉環境委員会を開催する。出席委員7名で定足数に達している。今日は取組課題について、引き続き検討したい。

1 取組課題について（委員間で協議）

○三浦委員長

前回の委員会で、正副で整理した一覧を基に皆から意見をいただき、健康寿命の延伸、そこに地域医療体制整備を加えながら、それを軸に少し取り組んでいこうということになり、そのテーマを提案いただいた委員を中心に視察先候補を出してもらっている。我々のほうで、またさらにそれを絞り込んで提案しながら、今日は候補地を決めていきたいと思っている。

配信された案を見てほしい。コースAとBを考えており、Aは最初に肥後委員から出してもらった川西市の健康マイレージ事業。健康マイレージは色々なところで結構されているが、SIBソーシャルインパクトボンドという、成果に基づいて報酬を払うやり方がある、それを用いているのが面白いと思った。この肥後委員からの提案を軸に、東で見ると、これも厚労省の取組一覧の中で紹介されていた藤枝市の特定検診受診率向上策というのがある。また、この藤枝市は市民千人を保健委員に任命して皆で取り組んでいこうという政策をやっており、参考になるのではないかと考えて候補に入れた。静岡なので近くに何かないかと考えて探したら浜松市に、オンライン診療服薬指導、これは医療ナースの分野だと思うが、薬剤配送をこうした形でやっているということで、これは追加提案になるがどうかと思った。静岡・兵庫というコースをAとしている。

2番目は同じように川西市の健康マイレージ事業を軸に考えたが、予算も限られているため近隣で検討し、柳楽委員から提案のあった呉市のデータヘルスによる健康寿命の延伸。広島から山陽側を動く形で。出雲にイーグリッドという会社がある。医療Ma a Sに取り組んでおられる。医療Ma a Sについても情報提供をいただけるとのことだったのでどうかと。もう一つ、私が提案していた鳥取県の健康住宅の取組に加えて、北栄町が脱炭素ロードマップを細かく作られていて、鳥取の中でもカーボンニュートラルの取組を先進的にやっておられるとのことだったので、そこも回れば環境に関する部分も皆と一緒に勉強できるかと思い、広島、兵庫、鳥取と山陽から山陰に抜けるようなコースも考えてみた。

イーグリッドについては、何か勉強会の場があれば情報提供をしに行くと言ってくださっているので、今回の中に入れなくてもどこかで話を聞いても良いと思っている。

皆から提案いただいたテーマや具体的な場所をできるだけ尊重する形で作ってみた。意見をいただけたらと思う。あとは日程との兼ね合いで受入れてもらえるかどうか

あるので、もし大きな異論がなければA案B案を軸に、受入れ側との日程調整をしながら可能なルートを検討させていただいて良いか。

(「はい」という声あり)

そうしたら正副委員長で出させてもらった案をベースに、日程と併せて検討したい。その日程だが、皆の希望を伺いたい。今日の議会運営委員会で3月定例会議の日程が2月26日からと示されている。1月末から2月頭に掛けてくらいしか日がなさそうなのだが。

(以下、日程について協議)

日程調整は時間が掛かりそうなので、候補地はこれで一旦決定とさせていただき、日程は別途調整したい。各質問事項は視察先が決まったら皆に事前提出してもらおう段取りで進めたいと思っているので、よろしく願います。

2 その他

○三浦委員長

次回委員会が1月25日火曜日の10時から、全員協議会室で開催となる。よろしいか。

(「はい」という声あり)

ではその日程でよろしく願います。以上で福祉環境委員会を終了する。

[15 時 48 分 閉議]

浜田市議会委員会条例第65条の規定により、ここに委員会記録を作成する。

福祉環境委員会委員長 三 浦 大 紀